

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を下記の研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	呼吸器外科 坂尾幸則
2. 研究課題名	胸腔鏡下区域切除後の自動縫合器使用後肺瘻・気管支瘻についての検討
3. 研究の目的・方法	肺切除における気管支、血管処理は、従来縫合糸が用いられてきたが、最近では縫合糸に替わり自動的かつ均一な縫合が可能である自動縫合器、特に胸腔鏡下肺切除術では内視鏡手術に適した自動縫合器である各種エンドステープラーが頻用され、その有効性、安全性については一定のコンセンサスが得られている。今回、当院で施行した胸腔鏡下区域切除において切除気管支や肺区域面の縫合閉鎖の合併症について、retrospectiveに検証する。 研究期間：倫理審査委員会承認後から平成31年3月 (遺伝子解析：①行う②行わない)
4. 研究の対象となる方	2013年1月から2017年6月に当院で胸腔鏡下区域切除を施行した肺がん術後患者
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名(なし) 診療情報内容(術前診断・術後経過・合併症)

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いることを拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

★お問い合わせ★

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局
住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX：(052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)